



立志式(越廼中学校(1/22))

※大人への決意を新たにする立志式が行われました。(関連記事は5面に掲載)

- 市・県民税の申告受付が始まります
- 災害に負けない地域づくり ~すすんで自主防災活動に参加しましょう~
- 地デジ化でもっと身近な「ふくチャンネル」へ ~福井市行政チャンネルが変わります~

市・県民税の申告受付は

2月15日(月)～3月15日(月)です

平成22年1月1日現在、福井市に住民登録があった人は、市・県民税の申告をする必要があります。所得がなかった人も申告が必要です。また、農業所得があった人は金額にかかわらず申告してください。

なお、申告書は前年の申告内容に応じて、必要があると思われる人に送付しています。

◎次の場合は、申告の必要はありません

- ◆ 所得税の確定申告をしている場合
- ◆ 給与所得のみ、または公的年金所得のみの人で、支払者から支払報告書が提出されている場合
※ただし、中途就職者や退職者、市・県民税において新たに各種控除を受けたい人は申告が必要です。
- ◆ 扶養している人から、扶養親族として福井市に申告がされている場合

申告の 受付・相談

- **とき** 2月15日(月)～3月15日(月) ※土・日曜日を除きます。
8時30分～12時、13時～17時
- **ところ** 市役所本館2階 市民税課
各総合支所 総務課

申告をしないと、各種控除や、国民健康保険税の軽減措置などが受けられなくなるほか、所得・課税証明書などの発行ができなくなります。

公民館などでも申告の受付・相談を行います

公民館 じかん 10時～13時

とき	ところ(公民館名)
2月17日(水)	清明
18日(木)	麻生津
19日(金)	鷹巣、国見
23日(火)	社北
24日(水)	森田
25日(木)	本郷、安居、殿下

とき	ところ(公民館名)
2月26日(金)	円山、岡保、明新
3月2日(火)	東藤島、河合
3日(水)	鶉、西藤島
4日(木)	社南、一乗、東郷
5日(金)	文殊、六条

越廼地区 ところ 越廼公民館 3階
じかん 9時30分～16時

とき	対象区域
2月17日(水)	【午前】大味、茱崎 【午後】蒲生、浜北山
18日(木)	【午前】居倉 【午後】赤坂、城有、八ツ俣

※混雑防止のための割り振りです。都合が悪い場合は、2月17日(水)、18日(木)の都合のよい日に申告してください。

清水地区 ところ J A越前丹生 本店分室 (清水杉谷町) (旧清水支店 ☎98-8666) じかん 9時～12時、13時～16時

とき	対象区域
2月19日(金)	大森、山内、笹谷
22日(月)	滝波、本折、清水畑、平尾
23日(火)	加茂内、風巻、上天下、下天下
24日(水)	小羽、三留、清水杉谷、朝宮

とき	対象区域
2月25日(木)	田尻栃谷、片粘、清水、和田
26日(金)	竹生、真栗、御油
3月1日(月)	島寺、片山、清水山
2日(火)	在田、甕谷、坪谷

市・県民税に係る住宅ローン控除の申告が不要になります

市・県民税の住宅ローン控除の適用を受けるには、福井市への申告が必要でしたが、平成22年度市・県民税から福井市への申告は不要になります。勤務先で年末調整を受けるか、税務署に所得税の確定申告を行い、所得税における住宅ローン控除の適用を受けてください。所得税から控除しきれない住宅ローン控除額がある場合には、市・県民税からも自動的に控除されるようになります。

対象	平成11～18年に入居した人	平成21～25年に入居した人
適用条件	次のすべてを満たす人 ・所得税において住宅ローン控除の適用がある人 ・所得税額から住宅ローン控除を控除した結果、住宅ローン控除の残額がある人	
手続き方法	申告は不要です。(確定申告書および給与支払報告書の記載内容をもとに福井市で算出)	

※退職所得や山林所得を有する人、所得税の平均課税の適用を受けている人は、住宅借入金等特別税額控除申告書を提出すると控除額が多くなる場合があります。

問い合わせ 市民税課 ☎20-5306 美山総合支所 総務課 ☎90-1191
越廼総合支所 総務課 ☎89-2112 清水総合支所 総務課 ☎98-8800

災害に負けない地域づくり

～すすんで自主防災活動に参加しましょう～

災害は、いつどこで発生するかわかりません。

大規模な災害時に効果的な減災を実現するためには、初期消火や被災者の救出・救護、避難などの自主的な防災活動を行うことが不可欠です。地域の防災力が最大限に発揮できるように、日ごろから防災に対する意識を高め、備えを万全にしておきましょう。

市では、現在1,126（結成率95.46%）の自主防災組織が結成され、それぞれの地域で自主防災活動に取り組んでいます。

「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識を持ち、防災活動への理解を深め、すすんで活動に参加しましょう。

自主防災組織の活動

防災訓練を実施するほか、防災資機材の備蓄や整理・点検なども行っています。



水防活動訓練



救助活動訓練



消火活動訓練

主な防災資機材

- ・ 防災倉庫の設置
- ・ 救助用具（救助セット、チェーンソー、リヤカー、照明器具 など）
- ・ 消火用具（小型消防ポンプ、消防用ホース）
- ・ 避難用具（拡声器、メガホン、避難テント、担架 など）



防災資機材

自主防災組織を支援します

市では、地域で防災活動を行う自主防災組織連絡協議会に対して、活動の活性化を図るため、補助事業を行っています。

- 活動事業補助 … 防災訓練や防災パトロール、防災マップなど、防災啓発の普及に係る補助
- 資機材整備補助 … 可搬式動力ポンプ、救助用具、その他防災資機材などの購入に対する補助

※申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

防災センターで学びませんか



入館者が30万人に達しました!

防災センターでは、災害の疑似体験などを通して、防災の大切さを学ぶことができます。地域や各種団体などでぜひご利用ください。

平成3年の開館以来、年間約1万6,000人が訪れ、平成22年1月14日に累計入館者数が30万人に達しました。

30万人目は酒生小学校3年生31人の皆さんで、くす玉を割って節目を祝い、認定証と記念品が贈られました。



問い合わせ 防災センター ☎ 20-5156

地デジ化で

もっと身近な「ふくチャンネル」へ

～福井市行政チャンネルが変わります～

市内のケーブルテレビ加入者向けに放送している福井市行政チャンネルが、STB（セットトップボックス）がなくても、ケーブルテレビに接続している地上デジタル放送対応テレビなどで視聴できるようになります。それに伴い、チャンネルの番号や名称が変わります。



ここが変わります。

広報広聴課 大窪

STB（セットトップボックス）とは、ケーブルテレビの信号を受信して、デジタル放送を視聴するための装置です。ケーブルテレビのすべてのデジタル放送を視聴する場合は、STBが必要です。



※形状などは機種によって異なります。

◆チャンネルが地上デジタル092chになります

従来のデジタル529chの放送を終了し、新たに地上デジタル092chでの放送を開始します。

〈放送スケジュール〉

2月28日(日)まで 地上デジタル 092ch 試験放送
3月 1日(月)から 地上デジタル 092ch 本放送
デジタル 529ch 放送終了

※詳しくは、福井ケーブルテレビお客様センター（☎0120-05-5710）へお問い合わせください。美山地区では、すでに092chで放送しています。

◆EPG（電子番組表）に対応します （美山地区を除く）

番組の内容などの情報を発信します。
※試験放送中は、情報が不確かな場合があります。

◆名称・ロゴをリニューアルします

地上デジタル放送対応に伴い、チャンネル名称を「ふくチャンネル29」から「ふくチャンネル」に変更し、ロゴも一新します。



「ふくチャンネル」地上デジタル092chの視聴条件

- 1 福井ケーブルテレビまたはこの国ケーブルテレビに加入していること。
 - 2 地上デジタル放送対応テレビをケーブルテレビに接続していること。
- ※福井ケーブルテレビのアナログプランに加入している場合でも視聴できます。

「ふくチャンネル」では次の番組で情報を発信しています

いきいき情報ふくい

市の重要な施策や、地域や学校の行事などをお伝えします。

更新日 毎月1日、9日、16日、24日

ビデオライブラリー

市が制作した過去の番組や、地域や各団体が制作したビデオなどを放送します。

更新日 随時

市役所情報局

国や県、市などが制作した番組を放送します。

更新日 随時

市長記者会見・福井市議会放送

生中継と録画中継で放送します。

週間市役所

市役所の1週間の出来事やタイムリーな話題を紹介します。

更新日 毎週土曜日

ズームアップ!まちづくり

NPOや市民活動団体などを紹介します。出演団体を随時募集しています。詳しくはお問い合わせください。

更新日 毎月1日、16日

コマーシャル・文字スクロール情報

各番組の間に、市からのお知らせを放送します。

ぜひご覧ください。

広報広聴課 野坂



問い合わせ 広報広聴課 ☎ 20-5257

2010 フォトがわら版

新成人 懐かしの母校で再会



当時を振り返り、話がはずむ新成人

1月9日、順化小学校で「順化地区新成人のつどい」が開催されました。これは、新成人の実行委員2人が中心となって企画したもので、この日は、当時の卒業生46人のうち18人と、恩師2人が参加しました。

会場では、旧友や恩師との再会を喜び合い、卒業時に残したタイムカプセルが開封されると、絵や習字などの思い出の品や、未来の自分にあてた手紙を懐かしそうに手に取っていました。

また、1月10日にはフェニックスプラザで「平成22年福井市成人式」が開催されました。

今年、福井市で新成人となったのは2685人です。

トラとそのなかまたち

自然史博物館では、1月31日まで、お正月ミニ展示「トラとそのなかまたち」を開催しました。

今年の干支のトラにちなんで、トラとその仲間の頭骨や、名前にトラがつく昆虫や植物、トラのような模様がある鉱物などを5つのコーナーに分けて紹介。絶滅の恐れがあるアムールトラの頭骨や植物のオカノトラなど約80点の標本を展示しました。

春に足羽山で観察できる「ギフチョウ」も展示のひとつ。黄色と黒のしま模様の羽を持つことから、英語では「スプリングタイガー」と呼ばれているそうです。



トラ模様の鉱物を鑑賞する来館者

大人への第一歩

1月22日、越廼中学校で立志式が行われました。

立志式は、昔の元服の儀にちなんで、14歳の生徒が志を立てる式のことです。この日は、保護者や在校生が見守る中、2年生8人が式に臨みました。

8人は4月からの活動を振り返り、「学年五訓」や、「私の啓発録」と題した自分の目標を発表することで、大人になる自覚を新たにしました。



厳粛な雰囲気の中、式に臨む生徒



学年五訓の発表



活動団体名 ぽぽぽの会

- ◆所在地 〒910-0001 福井市大願寺1丁目
- ◆団体設立 平成20年8月8日
- ◆スタッフ数 5人

活動概要

- ◆活動分野 男女共同参画社会の形成の促進、子どもの健全育成
- ◆活動日時 月2回
- ◆活動場所 市内の公共施設
- ◆活動内容 イベント(月2回)、お産や布おむつなどをテーマにした座談会、育児講座の開催、メールマガジン配信 など

こいし 古石さんに 聞きました



■この会を設立したきっかけを教えてください。

数年前に埼玉県に住んでいて、長女の育児をしていたときは、大変孤独でした。そんな中、助けになったのは先輩お母さんたちがかけてくれた言葉でした。1年半前から福井に住むようになり、今度は自分が、妊婦や育児中のお母さんが楽になるちょっとしたきっかけを作りたいと思いました。

■会の名前の由来を教えてください。

私と息子が大好きな「ぽぽぽぽぽ」という絵本の題名からつけました。お母さんと子どもにとって居心地のいい場所を作りたいと思います、リラックスできるイメージでネーミングしました。

■現在、どのような活動をされていますか。

お産や布おむつなどをテーマにした座談会を中心に活動しています。スタッフと参加者の境目が無い「全員参加」で語り合っています。不安な顔だった新米お母さんが、笑顔になって帰っていくのを見ることが嬉しいです。

■今後はどのような取り組みをしていきたいですか。

若い人や年配の人たちとつながる機会を持ちたいと思っています。お手玉やわらべうたなど、昔のお産や子育てにまつわる知恵を知り、これから子育てする世代に伝えていきたいです。



情報交換の様子



代表

古石 暁子 さん

問い合わせ

☎ 070-6468-4297
Eメール popoponokai@gmail.com
ホームページ <http://popopo-no-kai.jugem.jp/>

てくてく 足羽山公園

第9回

～足羽山公園へ出かけてみませんか～

足羽山の冬の生き物たち

生き物たちにとって、冬は寒さが厳しく、生き残るための試練の季節です。足羽山を散策すると、この季節にしか見られない動物や植物の様子を観察することができます。

コナラやアベマキの林はすっかり葉を落とし、枝には冬芽がつき、春に葉や花として芽吹く芽を大切に保護しています。森の中には、ウソやヤマガラ、シジュウカラなどの鳥の鳴き声が響いていて、ソヨゴやモチノキの赤い実は、野鳥たちが生き残るための餌となっています。雪上ではニホンノウサギの足跡を見ることができます。縦に並んだ2つの小さな跡は両前足で、その次に横に並んだ2つの大きい跡は両後足です。ノウサギは、走るときに後足が前足より前に出るので、大きい跡がついている方が進行方向になります。この他にもアナグマやハクビシン、タヌキなどの足跡も見られます。

このように、冬の足羽山の動物や植物は、わたしたちの知らないところで厳しい冬の寒さに耐え、春への備えを進めています。



ノウサギの足跡

問い合わせ 公園課 ☎ 20-5460

発信!こちら安全・安心情報館 No.42



救命処置の手順



～心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の使用～

救命処置は、心臓や呼吸の止まった人に対して行う処置です。

目の前にいる人が意識を失ったときは、次の手順で対応しましょう。

- ① 呼びかけて、反応を確認する。
「大丈夫ですか。」
- ② 呼びかけに反応がなければ、応援を呼ぶ。
「119番通報とAEDの手配をお願いします。」
- ③ 気道(空気の通り道)の確保を行い、呼吸をしているか確認する。
- ④ 呼吸がなければ、心肺蘇生法を行う。
人工呼吸2回と心臓マッサージ30回を組み合わせで行う。
- ⑤ AEDが届いたらAEDの電源を入れ、音声に従って処置を続ける。



—講習会に参加して、救命処置の知識と技術を身につけませんか—

消防局では、AEDの使い方を学ぶ講習会を開催しています。最寄りの消防署へお問い合わせください。

問い合わせ 救急救助課 ☎ 20-3998

とらいし (虎石)



ホルンフェルスの礫

- 今年のはきはトラだね。この石は美浜町の和田海岸で拾ったものだけど、何となくトラのしま模様を連想させるなあ。
 - 地元では「とらいし (虎石)」と呼んでいるそうよ。白い部分と黒い部分が交互に繰り返す様子をトラのしま模様に例えたのでしょうね。
 - なるほど。この白と黒のしま模様は、動物園で見たホワイトタイガーのしま模様に似ているね。
 - この石は、もともとは大昔に砂と泥が繰り返して水底に堆積して固まったもので、それが礫になったものなのよ。白い部分は砂粒で、黒い部分は泥でできているわ。
 - しま模様の正体は砂と泥だったのか。でも、とても硬そうだね。
 - 堆積後に貫入した高温のマグマの熱で焼かれたため、とても硬くなったのよ。
 - なるほど。それに、割れ口が角張っているね。
 - この「とらいし (虎石)」と呼ばれる石は、実は「ホルンフェルス (角の石)」という岩石名なのよ。
- ※写真の「とらいし (虎石)」は、2月28日(日)まで常設展示室で紹介しています。

問い合わせ 自然史博物館 ☎ 35-2844

とことん再発見 61



「宮中御歌会始」

「宮中御歌会始」は、年頭に和歌を披露し合う宮中(皇室)の伝統行事です。
起原は明らかではありませんが、鎌倉時代中期の『外記日記』には、文永4年(1267)1月15日に、宮中で「内裏御歌会始」という歌会が開かれたことが記録されています。その後、室町時代に一時中絶しますが、後柏

原天皇が明応10年(1501)正月の月次の歌会を、独立した儀式として執り行ったのが直接の起原のようです。
江戸時代から毎年開催され、明治7年(1874)からは一般国民からの詠進(投稿)も認められるようになり、明治15年(1882)からは、御製や一般の詠進歌が新聞で発表されるようになりました。詠進歌の選考は、宮内省御歌所が行っていましたが、昭和22年(1947)以降は歌壇の著名歌人が委嘱されています。

歌会始を進行する披講所役は、司会にあたる読師1名、最初に和歌を読み上げる講師1名、講師に続いて初句から節を付けて朗詠する発声1名、第2句以下を発声に合わせて朗詠する講頭4名からなり、これは「披講会」に所属する旧華族の人たちが宮内庁式部職の嘱託として務めています。
越前松平家の当主である当館の松平宗紀名誉館長は、平成20年に読師控、翌21年には、読師に任命されました。そこで、郷土歴史博物館では松平家から関係資料を借り、3月15日(日)まで公開しています。公開されるものが少ない資料ですので、この機会にぜひご覧ください。

問い合わせ 郷土歴史博物館 ☎ 21-0489

Art な時間 高田博厚「憩い」(1961年作)ブロンズ

今回は、高田博厚の「憩い」という作品を紹介します。

この作品の裸婦は、まるで入浴中であるかのようなポーズで作られており、お湯の中でゆったりとくつろぐ気分がこちらまで伝わってきます。

しかし、よく見ると、裸婦の左脚には細い支えがつけられ、実際にはかなり不自然な姿勢をとっていることがわかります。さらに、この裸婦の右腕は左腕と比べて異常に長く作られています。なぜ高田はこのような不自然な作り方をしたのでしょうか。



もし仮に、この裸婦の脚の支えを取ってしまったら、右腕の長さが左腕と同じ長さだったら、と

考えてみてください。きっとここまでのびのびとした開放的な気分は伝わってこなかったでしょう。

彫刻では、見る人に伝えたいことを強調するために、しばしばこのような変形を行うことがあります。この変形がうまくいっていると、私たちは彫刻が生み出す空間を共有することができ、この作品のようにゆったりとした気分まで共有することができるのです。

高田がこの作品を制作したのは、30年近くにわたったフランスでの生活に別れを告げ、日本に帰国した4年後のことです。生活上の劇的な変化を乗り越え、東京のアトリエで制作を再開していた高田。この作品からは、ようやく落ち着きを取り戻しつつある高田の心境をも垣間見ることができます。

問い合わせ 市美術館 ☎ 33-2990

お知らせ

Information

暮らし

国民年金保険料の納付は、口座振替がお得です

福井年金事務所 国民年金課 ☎ 23-4516
保険年金課（年金係） ☎ 20-5476

口座振替を利用することで、国民年金保険料が割引になる制度がありますのでご利用ください。

◆前納制度
保険料を1年分または半年分ずつまとめて納付することで割引になる制度です。

◆早割制度
通常の口座振替日は翌月末ですが、当月末振替にすることで割引になる制度です。

- 平成21年度の年間納付額
 - 【通常納付】 年間 175,920円
 - 【前納制度】
 - ・1年前納 年間 172,230円（3,690円割引）
 - ・半年前納 年間 173,920円（2,000円割引）
（4～9月分、10～3月分の年2回納付）
 - 【早割制度】 年間 175,320円（600円割引）

※いずれの制度も、申込はお早めに、近くの金融機関で直接手続きをしてください。

福祉

「耳の日」補聴器相談

障害福祉課 ☎ 20-5435

耳に関する相談や聴力検査、補聴器の使い方の指導と相談を行います。

下水道受益者負担金などの納入について

下水道お客様サービス室 ☎ 20-56634

下水道受益者負担金・分担金の第4期の納期限は、3月1日（月）です。

健康

女性のがん予防教室

「女性のがんヘルスアップ教室」
乳がんからあなたを守るろう

市保健センター ☎ 28-1256

とき 2月24日（水）

14時～15時30分

※受付は13時45分からです。

ところ 市保健センター

対象 市内に住む人

講師 福井県済生会病院 医師

笠原 善郎 氏

参加費 無料

申込 2月16日（火）から電話受付

第69回特別展

「足羽山を彩るギフチョウと春の昆虫」プレイベント

「冬越し昆虫観察会」

自然史博物館 ☎ 35-2844

越冬のために樹木（マツ、サクラ、エノキ、カエデ）の巻き

わらに入り込んだ昆虫を観察し

ませんか。

とき 3月6日（土）

13時～16時（荒天中止）

ところ 足羽山、自然史博物館

対象 小学4年生以上

（小学生は保護者同伴）

講師 自然史博物館協力員

下野谷 豊一 氏

定員 20人（抽せん）

参加費 100円

※入館料が別途必要です。

持ち物 汚れてもよい服装、筆記

用具、メモ帳、昆虫を入れる

ケース（昆虫の持ち帰りを希望する場合）

申込 2月26日（金）（必着）まで

に、往復はがきに住所、

氏名、年齢、電話番号を

書いて送ってください。

申込先 〒918-8006

福井市足羽上町147

福井市自然史博物館

「冬越し昆虫観察会」係

催し

フェニックスシアター

映像文化センター ☎ 20-5030

とき 2月27日（土）

10時～15時

ところ フェニックス・プラザ

3階 映像ホール

上演作品・ドキュメンタリー編

奈良の名刹⁵ 新薬師寺

（10時～）

ほか

・アニメ編（13時30分～）

ひなまつりほか

定員 118人

入場料 無料

天体観望会

「赤い惑星―火星」

自然史博物館 ☎35・2844

地球の外側の軌道を公転する火星を観望しませんか。白い北極冠を見ることが出来ます。

とき 2月19日(金)

19時～21時

※20時30分までにお越しください。積雪・荒天・曇

天時は中止します。

ところ 自然史博物館

講師 自然史博物館協力員

中島孝氏

南政次氏

参加費 無料

※屋上は冷えますので、防寒具をご用意ください。

あさずき収穫と料理＆ぞうり作り体験

市やすらぎ農村連絡会事務局

(農政企画課内) ☎20・5420

とき 3月7日(日)

10時～15時

※集合時間は9時50分です。

集合場所 殿下地区活性化センター

(畠中町)

内容・あさずき収穫と料理体験

・しし鍋の昼食

・ぞうり作り体験

定員 20人(先着順)

※申込が10人未満の場合は中止します。

参加費 1人2000円

(昼食代、体験料、保険料を含む)

申込 2月15日(月)～26日(金)まで

電話受付

市民スポーツセミナー

スポーツ課 ☎20・5355

とき 2月28日(日)

13時50分～

※受付は13時30分からです。

ところ 県自治会館2階

多目的ホール

対象 市内に住む人

演題 「あくなき挑戦」

講師 元体操競技選手

森末慎二氏

定員 400人(先着順)

参加費 無料

申込 入場整理券が必要です。

2月10日(水)からスポーツ

課、旧至民中学校体育館、

東・西・南・北体育館、

各総合支所、福井新聞社

窓口で配布します。

介護保険フォーラム

介護保険課 ☎20・5715

とき 2月20日(土)

13時30分～16時30分

ところ 県自治会館2階

多目的ホール

主催 福井市介護サービス事業

者連絡会

内容・基調講演

「在宅ターミナルケアの実践」

〈講師〉

クリニック川越院長

川越厚氏

・パネルディスカッション

「住み慣れた家で安心して

最期を迎えるために」

200人程度

参加費 無料

申込 当日、会場受付

教室・講座

日本書紀を読む

連続講座「神代上」II

郷土歴史博物館 ☎21・0489

とき 2月21日(日)

13時～17時

ところ 郷土歴史博物館

講師 主任 角鹿尚計

定員 60人(先着順)

参加費 無料

持ち物 筆記用具

申込 当日、会場受付

職場や家庭で明日から使える

コーチング講座

「コミュニケーションから

はじめよう」

男女共同参画・子ども家庭センター

☎20・1537 FAX 20・1538

コーチングを身につけて、職場や家庭でのコミュニケーションに役立てませんか。

とき	内容
3月6日(土)	コーチング基礎編 ・コミュニケーションの基本スキル「聞くこと、承認、質問」 ・日常使えるコーチングの考え方や方法
3月13日(土)	タイプに合わせたコミュニケーションスキル編 ・人は同じではない…4つのタイプ ・自分のタイプや周りの人のタイプを知ろう
3月20日(土)	コーチング応用編 ・自分の強みを見つけよう ・コーチングデモセッション

じかん 13時30分～15時30分

ところ アオッサ

研修室601B・C

対象 市内に住むか勤める人で、

原則3回とも参加できる

人

講師 日本コーチ協会福井チャ

プター代表

定員 30人(抽せん)

広川恭子氏

受講料 無料

申込 2月24日(水)(必着)まで

小児救急講習会

男女共同参画・子ども家庭センター
☎20・1537 FAX 20・1538

とき 3月13日(土)

10時～11時30分

ところ アオッサ6階

和室A・B

対象 就学前の子どもの保護者

※市内に住むか勤める人に

限ります。

講師 東消防署救急隊員

定員 20人(抽せん)

受講料 無料

申込 3月1日(月)(必着)まで

に、窓口(アオッサ5階)

または郵送、電話、FAX

で、講座名、住所、氏

名、年齢、電話番号をお

知らせください。

申込先 〒910-0858

福井市手寄1丁目4-1

アオッサ男女共同参画・

子ども家庭センター

女性の健康講座Ⅲ

「自分の「口」を知ろう」 私のストレス対処法」

男女共同参画・子ども家庭センター
☎20・15337 FAX20・15338

心を軽くする考え方を学び、
日々の生活で実践しませんか。

とき 3月7日(日)

13時30分～15時30分

ところ アオッサ

研修室601C

対象 市内に住むか勤める女性

講師 産業カウンセラ―

中村まゆみ氏

定員 30人(抽せん)

受講料 無料

申込先 2月24日(水)(必着)までに、窓口(アオッサ5階)

または郵送、電話、FAX

で、講座名、住所、氏名、年齢、電話番号をお

知らせください。

〒910-0858

福井市手寄1丁目4-1

アオッサ 男女共同参画・

子ども家庭センター

〒910-0858

男女共同参画・子ども家庭センター

(子育て支援室)

☎20・15440

FAX20・15442

☎20・5412

子ども福祉課

とき 3月5日(金)、12日(金)、

15日(月)～25日(木)のうち2

日間、26日(金)

13時～16時10分

ところ アオッサ5階

ところ アオッサ6階

調理実習室

対象 市内に住むか勤める男性

内容 あじのたたき、出し巻き

卵、ぶり大根、簡単お吸

い物、ワカメの炊き込み

ご飯

講師 荒川勝氏

定員 24人(抽せん)

受講料 800円(材料費)

持ち物 エプロン、三角巾、手ふ

き用タオル

申込先 3月3日(水)(必着)まで

に、往復はがきに講座名、

住所、氏名、年齢、電話

番号を書いて送ってください。

〒910-0858

福井市手寄1丁目4-1

アオッサ 男女共同参画・

子ども家庭センター

〒910-0858

福井市手寄1丁目4-1

アオッサ 男女共同参画・

子ども家庭センター

〒910-0858

福井市手寄1丁目4-1

アオッサ 男女共同参画・

子ども家庭センター

〒910-0858

福井市手寄1丁目4-1

アオッサ 男女共同参画・

子ども家庭センター

〒910-0858

福井市手寄1丁目4-1

アオッサ 男女共同参画・

子ども家庭センター

〒910-0858

対象 市内に住む子育て支援に

関心がある人で、5回と

も参加できる人

定員 20人(抽せん)

参加費 無料

持ち物 筆記用具

申込先 2月22日(月)(必着)まで

に、郵送または電話、F

AXで、住所、氏名、年

齢、職業、電話番号をお

知らせください。

〒910-0858

福井市手寄1丁目4-1

アオッサ 男女共同参画・

子ども家庭センター子

育て支援室

《ホームページ》

<http://www.fukui-kosodate.jp/>

募集

消費生活モニター募集

消費者センター ☎20・5070

FAX20・5081

毎月の生活関連物資小売価格

調査に協力していただき、消費

生活モニターを募集します。

任期 4月1日～

平成23年3月31日

内容 指定した店舗への生活関

連物資小売価格調査(月

1回 26品目)

報酬 年額2万4000円

(予定)

※調査などにかかる交通費

を含みます。

応募条件・市内に住む20歳以上の人

(公務員を除く)

・日常、生活関連物資の販

売にかかわっていない人

で、積極的に職務を遂行

できる人

募集人数 30人以内(選考)

申込先 2月26日(金)(必着)まで

に、所定の応募用紙に必

要事項を書いて、郵送ま

たはFAXするか、持参

してください。

※応募用紙は、消費者セン

ター、各総合支所にあり

ます。また、ホームペー

ジ(<http://www.city.fukui.lg.jp/d210/syouni/index.html>)からもダウンロードできます。

申込先 〒910-0018

福井市田原1丁目13-6

フェニックス・プラザ

消費者センター

〒910-0018

福井市田原1丁目13-6

フェニックス・プラザ

消費者センター

〒910-0018

福井市田原1丁目13-6

フェニックス・プラザ

消費者センター

〒910-0018

福井市田原1丁目13-6

フェニックス・プラザ

消費者センター

〒910-0018

任期 4月1日～

平成24年3月31日

応募条件 美山、越廼、清水の各地

域に住む20歳以上の人

募集人数 各地域3人以内(選考)

申込先 2月15日(月)～3月12日(金)

(必着)までに、「○○地

域(自分の住む地域)に

ついて想うこと」と題し

たレポート(1200字

以内)に、住所、氏名、

年齢、職業、電話番号を

書いて、郵送または持参

してください。Eメール

でも受け付けます。

【美山地域】

〒910-2662

美山総合支所 総務課

《Eメール》

m-somu@city.fukui.lg.jp

【越廼地域】

〒910-3662

越廼総合支所 総務課

《Eメール》

k-somu@city.fukui.lg.jp

【清水地域】

〒910-3662

清水総合支所 総務課

《Eメール》

s-somu@city.fukui.lg.jp

※詳しくは、ホームページ

(<http://www.city.fukui.lg.jp/d120/gyousei/index.html>)を

ご覧ください。

〒910-0018

福井市田原1丁目13-6

フェニックス・プラザ

消費者センター

「みどりのカーテン」

推進メンバー募集

環境パートナーシップ会議事務局
(環境課内) ☎20・53998

みどりのカーテンを市内に広め、地球温暖化防止に取り組みボランティアを募集します。

活動期 3月から1年程度

活動内容・講習会の補助

(5、6月に5回予定)

・コンテストの運営

(9月ごろに審査)

・その他活動に係る企画立案

申込 2月26日(金)まで電話またはEメール受付

《Eメール》

feps@eco-fukui.net

※報酬や交通費などの支給はありません。

相 談

関西大学と県との連携による 無料法律相談会

県情報公開・法制課
☎20・0246 FAX 26・1171
情報公開・法令審査課
☎20・56999

関西大学の法学部生や教授、県の顧問弁護士が、無料で生活上の法律相談に応じます。秘密は厳守します。

とき 3月14日(日)
10時～16時

ところ オオッサ

研修室603 ほか

定員 25人(先着順)

参加費 無料

申込 2月15日(月)8時30分から

電話またはFAX、Eメールで、住所、氏名、相談内容、希望時間を県情報公開・法制課へお知らせください。

《Eメール》

koukaihou@pref.fukui.lg.jp

※刑事や税務、行政関係、裁判中のものはご遠慮ください。

その他

木田公民館 移転

生涯学習課 ☎20・53691

木田公民館が、左記の場所に

移転新築しました。

所在地 福井市木田一丁目1401

☎36・0042



文化会館でピアノの演奏体験や ホールでの練習ができます

文化課 ☎20・5367
市文化会館 ☎20・5010

スタインウェイピアノの演奏体験とホールを利用した練習ができるようになりました。

とき 2月11日(祝)

※使用する30日前から受け付けます。

ところ 市文化会館

◆スタインウェイピアノ演奏体験事業

じかん 9～12時、14～17時、18～21時

対象 個人またはグループ

料金 1人1区500円

◆ホール練習バック事業

対象 文化的活動の練習をした団体またはグループ

料金 9時～12時 4000円

14時～17時 5000円

18時～21時 5000円

※利用は、各事業とも1か月に

つき5日程度とします。



臨時休館のお知らせ

◆桜木図書館

2月15日(月)～19日(金) ☎20・15300

◆市立図書館

2月22日(月)～26日(金) ☎20・50000

◆みどりの図書館

3月1日(月)～5日(金) ☎34・88859

《3館とも蔵書点検のため》

2月の納税

固定資産税 4期
国民健康保険税 8期

— 休日納税窓口 —

とき 2月27日(土)、28日(日)
9時～17時
ところ 市役所本館2階納税課

人口と世帯 (前月比)

総数 269,920人
男 130,226人 (-38)
女 139,694人 (-9)
世帯数 95,779世帯 (+23)
平成22年1月1日現在



吹雪く
〈1991年〉

ふるさとを愛す

～豊田三郎画伯の
絵画から～



吹雪く

豊田三郎

何^{なに}とかも 埋^{うみ}め尽^つして 降^ふりこむる
吹雪^{ふゆき}のさまの 凄^{あさま}じさかな
神^{かみ}の手^ての 箕^みから落^おとすか 滝^{たき}うらて
横^{よこ}なぐり降^ふる 激^{げき}しき吹雪^{ふゆき}。
帰^{かえ}り来^きて 手^て足の痺^{しび}れ 慰^{なぐさ}さんと
水道^{すいどう}水^{みづ}に手^てを浸^ししたり。
アイタ^あー アイタ^あー アイタ^あー ウーイタイ
生^{せい}身の骨^{ほね}を 切^きらるゝ如^{ごと}し。
漸^まくに 痛^{いた}み戻^{もど}りて 作^{さく}品^{ひん}見^みれば
吹雪^{ふゆき}のよすが あますとは無^なし。
誰^たが人も 吹雪^{ふゆき}を描^かくは 現^{げん}場^ばにて
吹雪^{ふゆき}の中^{なか}で 吹雪^{ふゆき}を描^かう。

後編 集

寒風の中でたくましく咲く水仙。今年の冬は、県外の人から、水仙を買いだすという問い合わせがありました。可憐な花といひ匂いを楽しんでもらえたかな。⑧
私は、冬の締まった空気が好きです。寒さは苦手ですが、冬のピリッとした空気を感ぜると、学生時代のスキー競技を思い出します。何度も転び、泣きながらがんばったスキーの練習。懐かしくて胸



健康だより 「健康ふくい21」

がんは、他人事ではありません

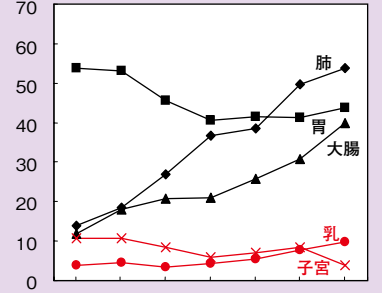
がんは近年、日本における死亡原因のトップで、ほぼ3人に1人はがんで亡くなっています。しかし、がんは早期に発見し、治療すれば治る病気になってきました。そのためには、無症状のうちにごん検診を受けることが大切です。市では、がんによる死亡が増え始める年齢の人を対象に、がん検診を実施しています。市の助成(専用受診券が必要)がありますので、一部負担金だけで検診を受けることができます。「自分は健康」と過信していませんか。異常の早期発見と健康の確認のため、まだ受けていない人はぜひ申し込んでください。

がん検診の対象年齢

- | | |
|-----------|----------------|
| 男性 | 肺がん検診 : 40歳以上 |
| | 胃がん検診 : 40歳以上 |
| | 大腸がん検診 : 40歳以上 |
| 女性 | 肺がん検診 : 40歳以上 |
| | 胃がん検診 : 40歳以上 |
| | 大腸がん検診 : 40歳以上 |
| | 乳がん検診 : 40歳以上 |
| | 子宮がん検診 : 20歳以上 |

※乳がん・子宮がん検診は2年に1回、その他のがん検診は毎年受診を国が推奨しています。

(人) 県内のがん死亡率の推移(人口10万人対)



資料：平成17年 福井県がん登録

申込・問合せ 市保健センター ☎ 28-1256
清水保健センター ☎ 98-3200

がキエンとします。⑨
今年の冬は、雪かき。久しぶりの大雪に、玄関前を何度もかいて、いい汗をかきました。冬は運動不足になりがちなので、健康のためにもたまには体を動かすことが必要ですね。
冬はやっぱり、こたつでテレビ。皆さんも、新しくなった「ふくチャンネル」をぜひご覧ください。